

globalforce.link 通信 [2016.5.11.]

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z

グローバルフォース・ドット・リンク通信

(第 0032 号)

2016.5.11.

.....

・globalforce(高度外国人)に関連する人財活用のエッセンス、採用、教育・

- ・本音トーク、法令関連にいたるまで、さまざまな情報を発信します。

.....

\$\$\$name\$\$\$さま、お元気様でございます。

異文化コミュニケーション研究所(R)所長の島崎です。

5月8日は、日本フィルハーモニー交響楽団 60 周年記念のコンサートが、池袋の東京芸術劇場でありました。

そこで私も所属している日本フィル協会合唱団が、初めてロシア語の「ダッタン人の踊り」(参考:https://www.youtube.com/watch?v=ZtfIOF_4zDg)と「グリンカ」を歌ったのですがとても感動でした。

以前から提案していることなのですが、日本の小中学校の音楽のクラスで、世界の国々の歌を、現地語で歌えるようにすることをやるべきです。

世界を旅しても、その国の歌を歌えれば、人と人の心は直ぐに通じ合います。

世界平和の輪を広げられると思うのです。

歌は人を豊かに、幸せにしてくれます。(^^)

トピックス

1. 今週のフォーカス「証人の宣誓」
2. 勉強会・セミナー等のご案内
3. 摩訶珍(まかちん)編集後記

11

| 1 | 今週のフォーカス「証人の宣誓」

U

たまたまある本を読んでいたら、アメリカの法廷での証人の宣誓が書かれていて、なるほど…。と感じたのでご紹介を致します。

私は本物の法廷をアメリカで見たことがないので、テレビの映像からしか知らないのですが、証人になる人は、聖書に手を置いて裁判官に向けて宣言をするようですね。

その宣誓がこれです。

「真実を述べること、

真実をすべて述べること、

真実だけを述べることを

神にかけて厳粛に誓いますか？」

日本語を英語に訳すときに、その言葉の主語は何なのか？目的語は何なのか？

と悩むことがあります。

最たるものは文章の最後につける「よろしくお願いいたします。」という言い

回しですが、一体相手に『何』をよろしくお願いいたしますのか、また『よろしく』

とはどういう行為なのか、訳すことができません。

文脈から想像しろ！ということなのかもしれませんが、文法が全く異なる言語

の人たちからしたら、とんでもなく意味不明の言語ですよ。

そう考えると、このアメリカの宣誓には、あいまいなところがありません。

さまざまな文化の人たちが生活する国ならではの、知恵と工夫が入っているよう

に感じます。

以前、『空気を読めない奴』という言葉が流行りましたが、日本のマネージャ

ーは、globalforce(高度外国人財)を活用しようとするのなら、その空気に

「色」と「匂い(臭い)」を付けることを意識的に出来る能力が求められると感

じます。

「」

| 2 | 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

「」

次回の勉強会は、来週の19日となります。

今回は、第一回目のワークショップROMAの結果に基づいた、

『外国人留学生の採用に伴う、分析と課題』

と題して、ワークショップROMAのご報告も兼ねてご説明をしたいと

考えております。

2016年5月19日(木) 14:00-16:00

場所: 星陵会館(東京都千代田区永田町2丁目16-2)

<http://www.seiryokai.org/kaikan/map.html>

何卒よろしくお願いいたします。

「」

| 3 | 摩訶珍(まかちん)編集後記

「」

[illegible]

いつもありがとうございます。

」 代表取締役社長 所長 島崎ふみひこ

(当研究所は、株式会社フィギュアネットの事業部です。)